

令和8年2月24日

PPP/PFIプラットフォームセミナー

上州富岡駅北地区における PPP/PFI事業

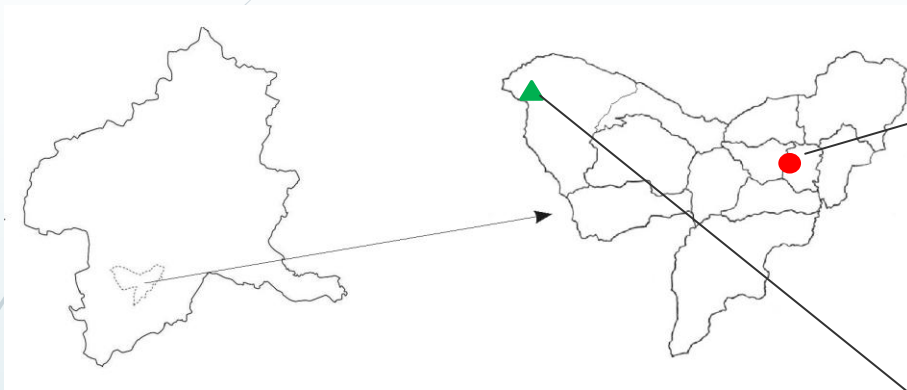
1

富岡市 建設水道部 都市計画課

目次

- ① 富岡市の概要
- ② 上州富岡駅北地区の概要
- ③ 上州富岡駅について
- ④ 駅北公園について
- ⑤ 意見交換

① 富岡市の概要



- ・ 群馬県南西部に位置
- ・ 面積 122.85km²
- ・ 人口 44,539人 (R8.1月時点)
- ・ 世帯数 20,653世帯 (R8.1月時点)



中心市街地に世界遺産「富岡製糸場」があり、西端には日本三大奇勝の一つとされる「妙義山」がある。

② 上州富岡駅北地区の概要

<アクセス>

上信越自動車道「富岡IC」から車 約10分
上州富岡駅から徒歩 1分



上州富岡駅北地区

上州富岡駅北地区は、バイパスや鉄道駅に隣接する好立地であるが、狭い道路や空き家・空き地の増加といった問題があります。こうした問題を解決し土地利用の促進を図るため、下記のとおり整備を進めています。



R1.7

地区計画の都市計画決定

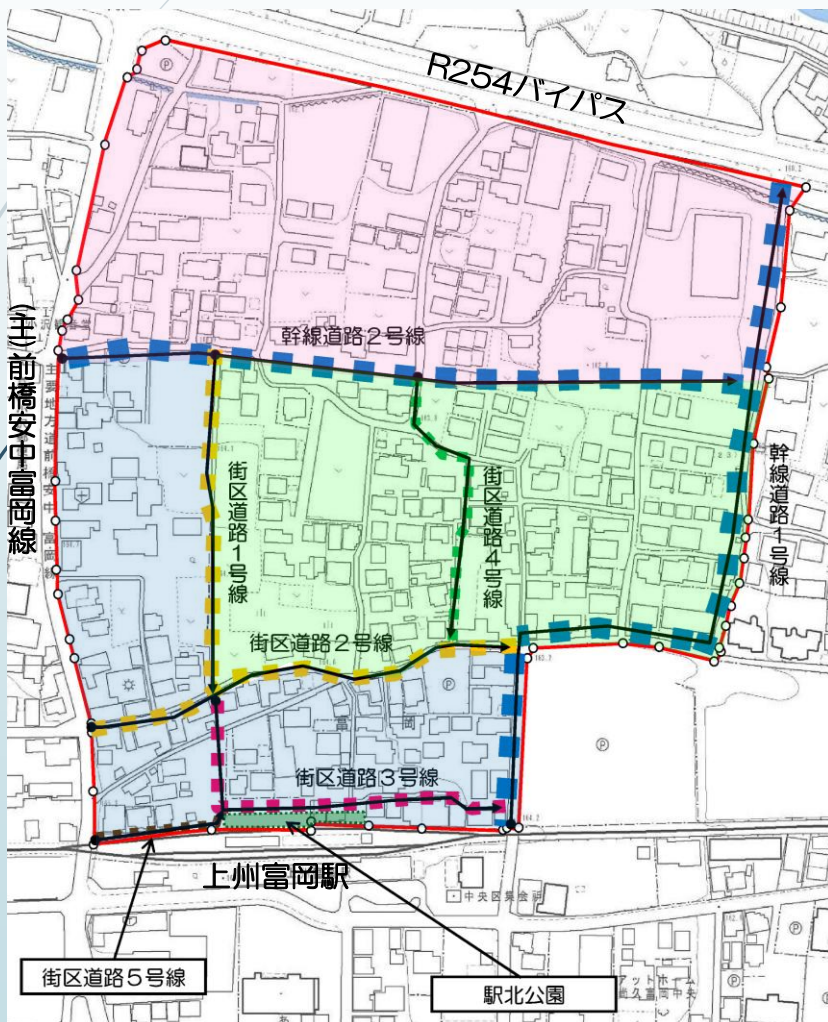
R4.4

都市再生整備計画（第1期）



令和元年7月30日に告示

「地区計画」制度の運用がスタート



地区の区分と 地区施設の設定

地区計画全体の範囲は、
地図上の赤色実線内の、約12haです。

バイパス沿道地区

⇒ 商業施設が立地しやすく、集まりやすいところ

住環境保全地区

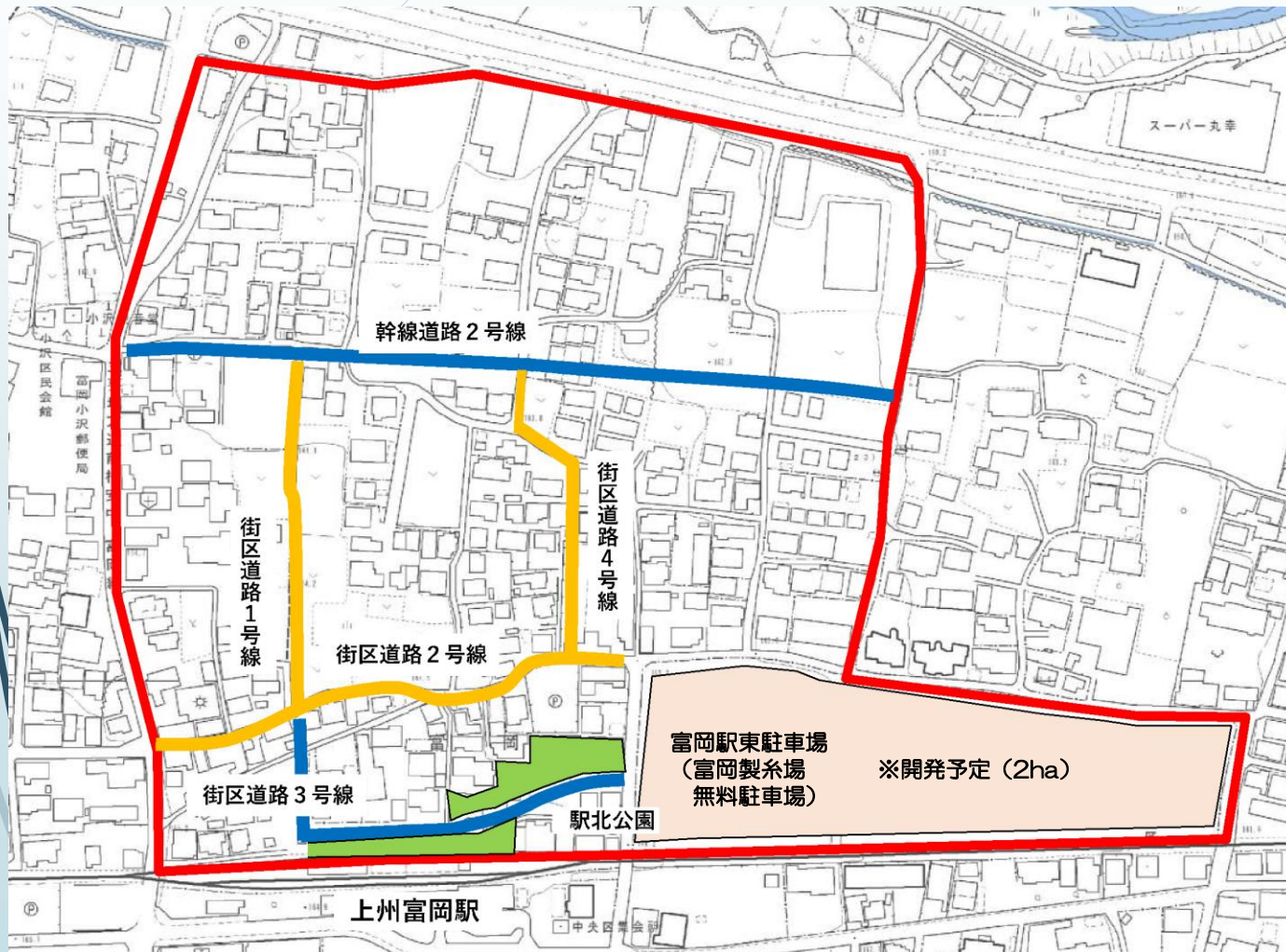
⇒ 若い世帯が住みたくなるような、静かな住宅街

小規模店舗及び住居複合地区





⇒ 小規模な生活利便性の高い店舗も建てられる住宅街

◎地区施設として、
幹線道路を2本、街区道路を5本、公園を1カ所
のおおまかな位置と規模を設定しました。

令和4年4月「都市再生整備計画（上州富岡駅北地区）」がスタート



- ・所在地 富岡市富岡地内
- ・規模 14ha
- ・期間 1期計画 R4～R8
2期計画 R9～R13（予定）
- ・国費率 1/2
(都市構造再編集中支援事業)

-  都市再生整備計画区域
-  1期計画公園
-  1期計画道路
-  2期計画道路

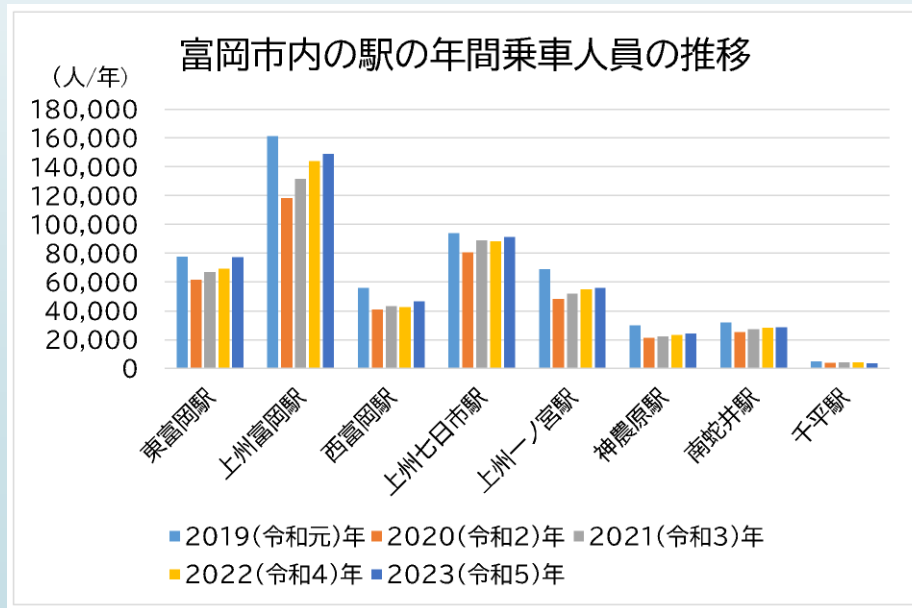
③ 上州富岡駅について

上州富岡駅は、上信電鉄上信線の駅であり、富岡市の代表駅である。

世界遺産「富岡製糸場」の最寄駅でもあり、現駅舎は平成26年3月に世界遺産「富岡製糸場」の玄関口にふさわしい煉瓦壁を基調とした駅舎に建て替えられた。



路線	方向	行先
上信線	上り	高崎方面
	下り	下仁田方面



上州富岡駅の周辺施設



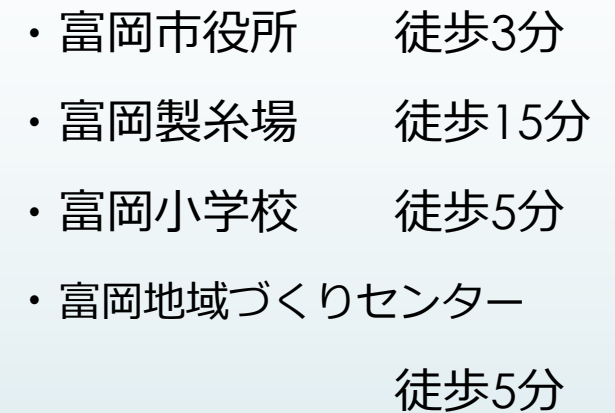
駅前には明治時代から繭等の保管倉庫として利用されていた富岡倉庫が立地している。

現在、この富岡倉庫はリノベーションされ、県立世界遺産センターやカフェ、地元スーパーが入っており、富岡倉庫前広場ではマルシェなどが開催されている。

世界的に有名な建築家である隈研吾氏が設計。庁舎前のしるくるひろばでは様々なイベントが行われている。



富岡市役所

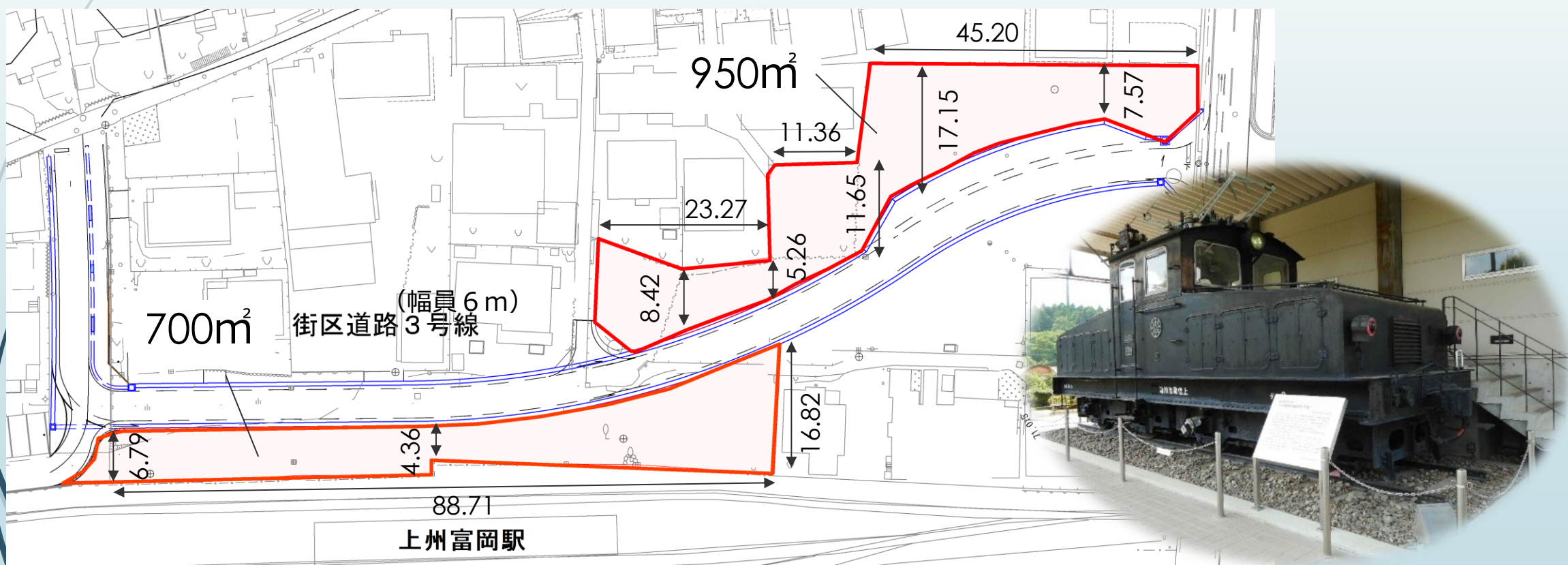


富岡製糸場年度別見学者数

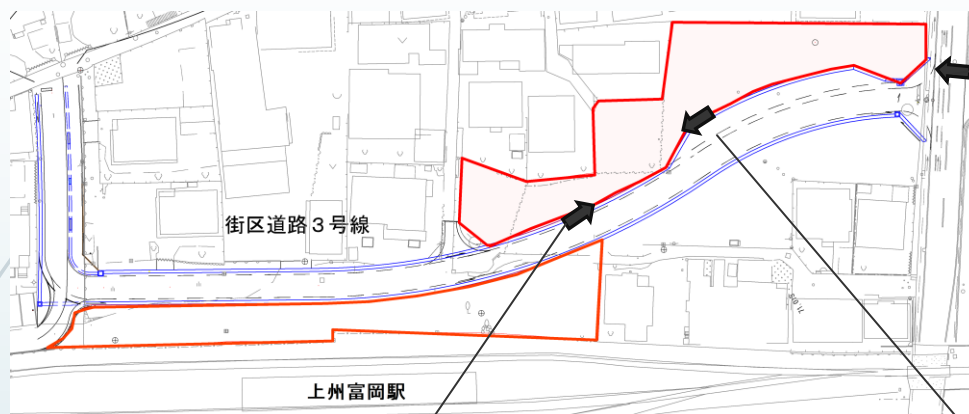
年度	見学者数
H26年度	1,337,720人
R4年度	314,583人
R5年度	367,466人
R6年度	368,919人

④ 駅北公園について

駅北公園は、街区道路3号線を挟み、南北に分かれている。また、現在は北部運動公園にあるデキ型電気機関車（市指定重要文化財）を駅北公園に移設し、富岡製糸場などとセットで観光資源として整備したいと考えている。なお、課題として土地が不整形であること、住宅に隣接していることがあげられる。



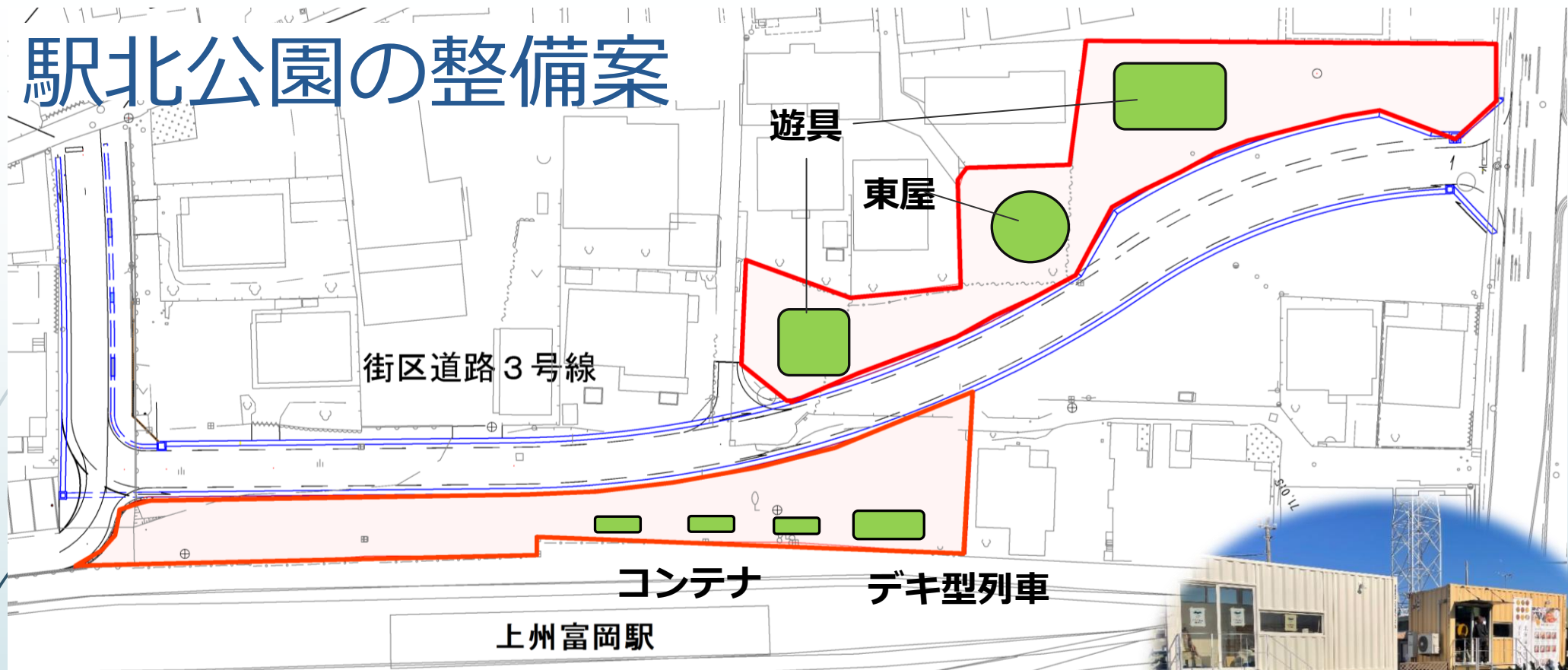
駅北公園（道路北側）



駅北公園（道路南側）



駅北公園の整備案



街区道路北側：敷地全体に人工芝を敷き、東屋や遊具を設置

街区道路南側：線路沿いの東側にデキ型列車を展示

その後ろに貨物列車風のコンテナを数台設置

コンテナから電車が見えるよう線路沿いの広告を移動

コンテナ (案)：子どもが電車を見て親がお茶できるカフェ

チャレンジショップとして希望者に貸出し、数か月ごとに入れ替える

フリーWi-Fiスポット など

⑤ 意見交換

駅北公園において、下記の事項について意見交換を行いたいと考えています。

- 公園整備のアイディアの提案
- デキ型列車の展示方法の提案
- 事業手法の提案（維持管理含め）